

七色のクレパス

スローガン

「チェンジ&チャレンジ～北の大地！女性の英知～」



北海道トラック協会 令和3年度第1回女性部会幹事会を開催しました。

令和3年7月20日（火）令和3年度第1回女性部会幹事会が開催されました。

コロナウイルスの影響もあり、昨年度はすべて書面会議での開催でしたが、久方ぶりに部会の開催となりました。WEB会議アプリの「zoom」から出席した幹事もいました。

今年度は改選期となっており、今期の正副部会長については以下の通りとなりました。

部会では令和2年度の実績報告、昨年は開催することができなかった全道大会の開催について今年度はどのように進めていくかを話し合われました。

令和3年度全道大会は10月22日（金）、ANAクラウンプラザホテルにて15時よりWEB中継ありで開催予定です。

今後は、こちらのたよりで部会員の皆様へ女性部会の活動をお知らせして参りますので、どうかよろしくお願いいたします。

令和3年度正副部会長はこの4名です！



◆戸出部会長（十勝）◆



◆垂石副部会長（札幌）◆



◆鷹嘴副部会（旭川）◆



◆赤石副部会長（釧根）◆



会議中の様子

◆◆ 部会長就任のご挨拶 ◆◆

戸出優子

今年度、北海道トラック協会女性部会の部会長に就任しました、十勝地区トラック協会女性部会部会長の戸出優子です。北海道トラック協会女性部会が発足してから4年間、垂石前部会長には部会の顔としてご尽力頂き、感謝申し上げます。昨年は新型コロナウイルスの感染拡大で、残念ながら思うような活動が出来ず、その分今年度は会員同士の交流を深め、運送業界の発展に貢献したいと考えていたところではあります、なかなか難しい状態です。

その様な中でも、10月22日には講師に中田美知子氏を迎え、女性部会の全道大会を開催する予定です。

難しい時期ではございますが、色々な模索しながら皆さんと一緒に進んでいきたいと思っておりますので、ご協力の程よろしくお願いたします。

◆◆ バトンを繋いで ◆◆

垂石勝美

今から4年前に運送業界にも新しい大きな波が寄せてきて、2017年9月に全日本トラック協会女性部会設立準備会議が開かれ、同年12月に正式に女性部会として発足しました。当時、北海道の女性部会は札幌地区のみでしたが、その後わずか1年の間に各地区トラック協会にも次々と女性部会が誕生しました。全国的にはまだ未設置の県がたくさんある中で、改めて北海道の開拓魂を見る思いでした。7地区女性部会の会員数は115名となり、2018年7月24日には北海道トラック協会女性部会全道大会を開催することができました。全面的に力強い後押しをしてくださった北海道トラック協会始め、各地区トラック協会の関係者の皆様には改めて感謝申し上げます。

会員数の多さもあり、2019年には「北海道・東北ブロック」から「北海道ブロック」として独立しました。全国には30年40年50年という歴史のある女性部会や、誕生間もない新しい活気溢れる女性部会があり、交流を通して学びを深めていきたいとの思いもコロナの影響でその歩みがピタリと止まってしまい非常に残念で心残りです。

また、それは道内における活動についても同じことが言え、各地区トラック協会女性部会との連携もままならなくなり、北海道トラック協会女性部会としての活動にブレーキがかかってしまいました。この2年間はなかなか思うような活動ができなかったですが、これまで忌憚のない意見交換をしながら力を合わせて推進してきた幹事の皆様、そしてその活動にご支援ご協力くださった会員の皆様のお陰で何とかここまですることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

設立祝賀会の挨拶で、「女性部会という交響楽団・オーケストラがどんな調べを奏でるのか。時には合わなくて何度も練習を重ね、響き合う。そのためには個々が一層の磨きをかけることが大切」と述べたことが昨日のように思い出されます。

今年度から戸出部会長を中心に新たなスタートを切る女性部会の、益々のご活躍をお祈りしております

最後になりますが、北海道トラック協会のご支援に深く感謝申し上げますとともに、今後ともご支援とご指導をお願い申し上げます。退任の挨拶といたします。

本当にありがとうございました。

左後方から順に鷹嘴副部会長（旭川）、赤石副部会長（釧根）、戸出部会長（十勝）、玉川幹事（札幌）、田幹事（十勝）、吉田幹事（札幌）、北見、垂石副部会長（札幌）、張本幹事（札幌）、渡辺幹事（函館）、右上が山瀬幹事（室蘭）、中央が山瀬幹事（室蘭）